

講座案内
~積極的に学んでみよう~

2010年、マザーテレサ生誕100年

マザーテレサに学ぶボランティア活動の原点 - 三郷市ボランティアセンター -

「なぜ私たちの社会にボランティアは必要なのでしょう？」

「私たちの社会にとってボランティアとはどのような存在なのでしょう？」

「ボランティア活動とは何なのか？」

社会のさまざまな分野で活動をするボランティア。いまや私たちの社会にとって欠かすことのできない存在です。しかし、ボランティア活動の本来の意味や価値とはどのようなものなのでしょう？」

この講座では、マザーテレサの姿を通して、改めてボランティア活動について、みなさんとともに考えたいと思います。

- ◎テーマ マザーテレサに学ぶボランティア活動の原点
◎講師 枝見太郎氏 (財団法人富士福祉事業団理事長)
◎日時 平成22年2月12日(金) 午前10時から正午まで
◎会場 三郷市健康福祉会館5階会議室 (埼玉県三郷市花和田638-1)
◎対象 ボランティア、市民活動、NPO などに関わるかた、関心のある方なら、どなたでもご参加になれます。
◎定員/参加費 30人(先着順。定員になり次第締め切ります)/無料
◎申込期間 平成22年1月8日(金)~29日(金)
◎申込方法 電話でお申し込みください(平日の8:30~17:15まで)
◎申し込み・問い合わせ 三郷市ボランティアセンター(三郷市社会福祉協議会内)

講師紹介
枝見太郎氏 (財団法人富士福祉事業団理事長)
マザー・テレサ支援のコーディネーターとして、50回以上もカルカッタを訪れ、インドやアフリカなどへボランティアのコーディネートを行ってきていらっしゃいます。
社会福祉法人東京都社会福祉協議会理事/東京ボランティア市民活動センター運営副委員長、NPO役員など



Volunteer Misato 01

ボランティアみさと

http://www.misato-syakyo.or.jp/vc/

Contents

- ボランティアセンターレポート・・・2
講座案内・・・・・・・・・・・・・・4



民生委員さん(右)から義援金をお渡ししています。
「民生委員さんは、やさしいですよ。いろいろ相談にものってくれるんです」とおっしゃっていました。



地域のやさしい気持ちを届けています(地域歳末たすけあい運動) ~三郷市社会福祉協議会~

三郷市社会福祉協議会では、歳末たすけあい運動を行っています。歳末たすけあい運動は、年末の時期に、70歳以上のひとり暮らしのかたへの義援金の配布、障がい者団体、町会・自治会・管理組合などが実施する地域福祉活動事業に対し、助成金を配分しています。

ひとり暮らし(70歳以上)のかたへは、民生委員のみなさんに御協力をいただき、義援金をお渡ししています。
今回、民生委員のかたが義援金をお渡しするところにお邪魔しました。

「義援金お届けしました。」「ありがとうございます」と笑顔のお返し。こうして、みなさんのやさしい気持(地域住民のみなさんから集められた歳末たすけあい募金)が民生委員さんを通じてお届けされています。



【発行】 三郷市ボランティアセンター(三郷市社会福祉協議会内)
〒341-0041 埼玉県三郷市花和田638-1 三郷市健康福祉会館5階
【Tel】 048-953-4191 【Fax】 048-953-4192
【E-mail】 mvc@misato-syakyo.or.jp 【Web】 http://www.misato-syakyo.or.jp/vc/
【開所時間】 午前8時30分~午後5時15分 月~金曜日(祝日除く)

【ボランティアみさと】は、こちらで入手できます。

三郷市ボランティアセンター、市内公共施設のほか.....

- 三郷駅周辺 | みさと書房北口店(三郷市早稲田2-2-6)
亀有信用金庫三郷駅前支店(三郷市三郷2-20-1)、川の郷福祉会(三郷市早稲田1-11-13)
カープスワオシティ三郷(三郷市三郷1-3-1 ワオシティ三郷2F)
NPO法人ワークーズ・コレクティブ青いそら(三郷市早稲田5-4-1 三郷市文化会館内1階)
幸房・谷中・谷口周辺 | 特別養護老人ホーム小鳩園(三郷市幸房680)、ドコモショップ三郷店(三郷市幸房131-1)
亀有信用金庫早稲田支店(三郷市谷口631-3)、三郷郵便局(三郷市谷中14-9)
新和・栄周辺 | 特定非営利活動法人ひまわりの家(三郷市新和4-562-3)、工房風のうた(三郷市新和4-601)
埼玉みさと総合リハビリテーション病院(三郷市新和5-207)
新三郷駅周辺 | 介護老人保健施設三郷ケアセンター(三郷市南蓮沼260-2)、みどりの風(三郷市半田1212-2)
天神周辺 | イトヨーカドー三郷店(三郷市天神2-22)
鷹野周辺 | ブックスたかの(三郷市鷹野3-14)
戸ヶ崎周辺 | 地域包括支援センターみさと南(三郷市戸ヶ崎1-568-1)
亀有信用金庫三郷支店(三郷市戸ヶ崎2-285)、三郷前谷支店(三郷市戸ヶ崎3-116-2)
高州周辺 | 亀有信用金庫高州支店(三郷市高州1-291-1)

障がいのある人の働く場を

JR 三郷駅から歩いて 15 分。閑静な住宅街にある一軒家のガレージに立つ青と白いテント。テント下の机に並べられている色とりどりの地元産の野菜。そして、穏やかに流れる時間。

ここは NPO 法人サポートネットほっとピア（以下、ほっとピア）が毎週土曜日に行っている野菜販売の朝市です。

ほっとピアは、精神に障がいのあるかたの家族会が中心となり、どんな障がいがあっても、その人たちが長く将来にわたって安心して暮らせる環境・地域づくりを目指し、平成 18 年に設立されました。ほっとピアは、障がいのあるかたに働く場を提供するための朝市の運営、障がいのあるかたが休養などのため一時的に居住する事業（ショートステイ）、研修会などを行っています。



▲ 朝市の風景



▲ ボランティアの小林さん

ボランティアセンターレポート

「ここ来るとほっとする」まさに名前のお通り「ほっとピア」
NPO 法人サポートネットほっとピアに行ってきました！

この日の朝市は、地元農家直接持込みの野菜、キムチ、お花、手芸作品、そしてボランティアさん手作りの大学芋など！！が販売されていました。

朝市が始まると、徐々にお客さんが来て、野菜を買っていききました。そして、スタッフは、お客さんに和やかに対応していました。スタッフがお客さんとのコミュニケーションを大切にしていることがよくわかります。

朝市が開かれている隣の軒下もほっとピアの活動の場です。朝市終了後には、スタッフ、ボランティア、障がいのあるかた、みんなで手作りの昼食を食べます。この日は、近くに住む高齢者のかたも一緒に食事に参加。さまざまな人が集える場にもなっています。



▲ 三郷産のはちみつ！



▲ 地元、三郷生まれの新鮮な野菜。売り切れ必至！

地域のつながりの場に

ほっとピアでは、朝市の運営は、野菜の販売をとおして人と人とのつながりをつくることを大事にしているそうです。朝市に来ると「いつもの販売のお兄さんがいる」、そんな関係を作りたい。つまり、障がいのあるかたたちが朝市で働くことで、お客さんと顔見知りになる、また地域の住民同士のつながりになっていければと考えています。

ほっとピアに来た地域住民のかたが言った言葉が印象的でした。「何をするわけではないけど、ここに来るとほっとします」

この言葉通り、人に安らぎを与えてくれる空間がほっとピアにはあります。



▲ 有志から寄贈された柿を販売用に袋詰めしています

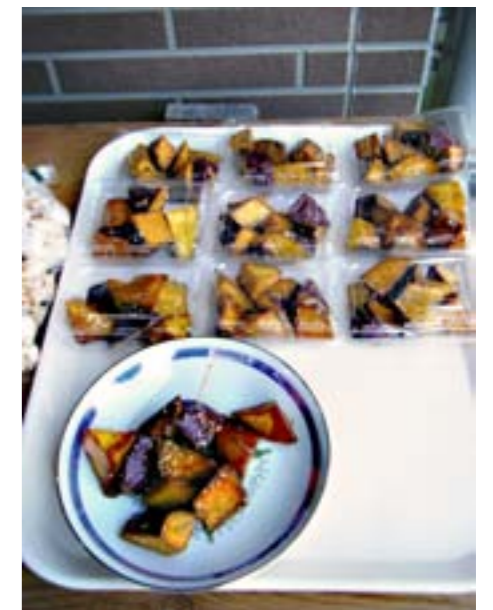
ボランティア活動は自分の財産（たからもの☆）

朝市には、地域のかたたちがボランティアとして多く関わっています。

朝早くからテントの設営や野菜を並べるかた。また、大学芋を作る近藤さんご夫妻。このご夫妻は、野菜を買うお客さんだったのですが、いつのまにか朝市のお手伝いをするようになったそうです。「すんなり受け入れてもらえました」と話していました。

そして、ボランティアの中でひととき元気に活動しているのが小林さんです。小林さんは、月曜日から金曜日までは高齢者のデイケアでボランティア活動をし、土曜日はここ「ほっとピア」で活動をしているそうです。

小林さんにボランティア活動の感想を聞いてみました。「ここでの活動は楽しいですよ。野菜のことも勉強になるし。活動していなかったら家でテレビを見てゴロゴロしているでしょうね。活動していると知り合いが増えるし、自分の財産にもなります。この活動が張り合いになっているですよ」と話していました。



▲ 近藤さんご夫妻手作りのおいしい大学芋♪

特定非営利活動法人 サポートネットほっとピア

【住所】 埼玉県三郷市早稲田 3-26-20

【電話】 090-9963-0826

●朝市は、午前 9 時から正午まで（雨天実施。早めに開ける場合もあります）